

浄水 地域カルテ

2022年 4月版

浄水 地域会議・拳母 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	2.7 倍に増加	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	2.4 倍に増加		
②子ども		4.0 倍に増加		2.2 倍に増加		
③若い世代（生産年齢）		2.4 倍に増加		2.6 倍に増加		
④高齢者		3.4 倍に増加		1.7 倍に増加		
⑤後期高齢者		4.8 倍に増加		2.0 倍に増加		
⑥前期高齢者		2.6 倍に増加		1.4 倍に増加		
⑦85歳以上		4.2 倍に増加		5.1 倍に増加		
⑧③と⑥の負担		1.2 倍に増加		3.1 倍に増加		
		2005年	→	2020年	→	2035年
⑦85歳以上	100人に	1人		2人		4人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	2.53人		2.29人		2.31人
⑨18歳未満同居世帯		24軒		30軒		34軒
⑩高齢者のみ世帯	100軒に	8軒		10軒		9軒
⑪三世代同居世帯		7軒		3軒		2軒

目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



浄水地域は、豊田市中心部から北へ約5キロメートルの台地に位置し、浄水駅を中心に市街地や住宅地が形成され、その周辺は、農地、里山、河川、ため池、緑地、雑木林などの自然が多く残されており、都市と自然が共存している。当地域は、戦前・戦後にかけての開拓により人々が徐々に入植し、農耕地が広がった。その後昭和40年代後半の団地造成や平成5年からの区画整理事業などにより急速に住宅地が広がった。豊田市有数の住宅地となり、人口も増加し続けている。平成28年度には、浄水中学校の開校に伴い梅坪台地区から分離し、市内で28番目の地区として誕生した。

(令和4年4月1日現在)

面積	3.99 km ²	(市比 0.4%) [市 918.32 km ²]
人口密度	3,834 人/km ²	(市比 842.7%) [市 455 人/km ²]
人口	15,299 人	(市比 3.7%) [市 418,284 人]
	男性 7,765 人	(市比 3.6%) [市 217,427 人]
	女性 7,534 人	(市比 3.8%) [市 200,857 人]
うち外国人人口	491 人	(市比 2.8%) [市 17,399 人]
世帯数	6,537 世帯	(市比 3.6%) [市 183,262 世帯]
平均年齢	37.88 歳	(市比 △6.5歳) [市 44.36 歳]

■都市基盤

主要道路	公共交通
国道155号(248号重複)、主な市道(殿貝津拳母線、大清水線、原山線、保見浄水線、浄水駅中央通り線、浄水駅南通り線など)	名鉄豊田線(浄水駅)、とよたおいでんバス(藤岡・豊田線、さなげ・足助線、保見・豊田線)、保見地域バス、みよし市さんさんバス
公共施設	医療機関
大学(0)、専門学校(1)、高校(0)、中学校(1)、小学校(2)、こども園等(5)、交番・駐在所(0)、消防署等(0)	病院(1)：豊田厚生病院 医科(10)：山口胃腸科外科クリニック、館ハートクリニック、鈴木皮フ科、いとう耳鼻咽喉科、おおくぼ内科クリニック、あかり浄水こどもクリニック、むつおクリニック、豊田浄水こころのクリニック、上豊田駅前クリニック 歯科(3)：おざわ歯科クリニック、浄水ファミリー歯科クリニック、じょうすい歯科クリニック
豊田厚生病院、浄水中学校、浄水小学校、浄水北小学校、豊田特別支援学校、浄水交流館、愛知少年院(国)、豊田浄水場(県)	

■地域資源

観光資源
伊保原飛行場跡
特産品
すいか、ぶどう
イベント
まごころフェスタ(浄水ふれあいまつり)

人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	4,651		5,638		10,954		14,383	
男女	2,507	2,144	3,022	2,616	5,828	5,126	7,386	6,997
2020年比 (%)	32	28	39	35	75	68	95	92
0-14歳	559		783		2,057		3,079	
男女	304	255	400	383	1,065	992	1,540	1,539
15-64歳	3,771		4,202		7,605		9,365	
男女	2,052	1,719	2,295	1,907	4,127	3,478	4,964	4,401
高齢者数	321		653		1,292		1,939	
率 (人口比)	6.9%		11.6%		11.8%		13.5%	
後期高齢者数	99		241		409		697	
男女	36	63	89	152	149	260	273	424
率 (同)	2.1%		4.3%		3.7%		4.8%	
65-74歳	222		412		883		1,242	
男女	115	107	238	174	487	396	609	633
率 (同)	4.8%		7.3%		10.7%		8.6%	
85歳以上	23		63		127		233	
男女	8	15	20	43	26	101	52	181
2020年比 (%)	12	8	31	22	40	51	80	91
率 (同)	0.5%		1.1%		1.2%		1.6%	
総世帯数	1,664		2,209		4,920		6,211	
一般世帯数	1,658		2,162		4,909		6,200	
世帯当たり人数	2.73		2.53		2.21		2.30	
6歳未満同居	183		304		875		1,121	
18歳未満同居	407		523		1,322		1,974	
率 (全世帯比)	24.5%		24.2%		26.9%		31.8%	
65歳以上単身	22		41		108		194	
65歳以上夫婦	54		122		153		324	
高齢者のみ世帯	76		163		261		518	
率 (同)	4.6%		7.5%		5.3%		8.4%	
三世代同居	140		157		193		185	
三世代同居率	8.4%		7.3%		3.9%		3.0%	
75歳以上 要介護3以上					22		41	
75歳以上 要介護1-2					25		39	
75歳以上 要支援1-2					10		23	

◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	30	71	100	177	319
0-14歳	4	13	20	31	61
15-64歳	25	49	65	126	224
65歳以上	2	8	15	19	34
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	1	6	7	6	19
75歳以上	1	3	7	14	15
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	0	1	2	6	9
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	—	6	4	1	2

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

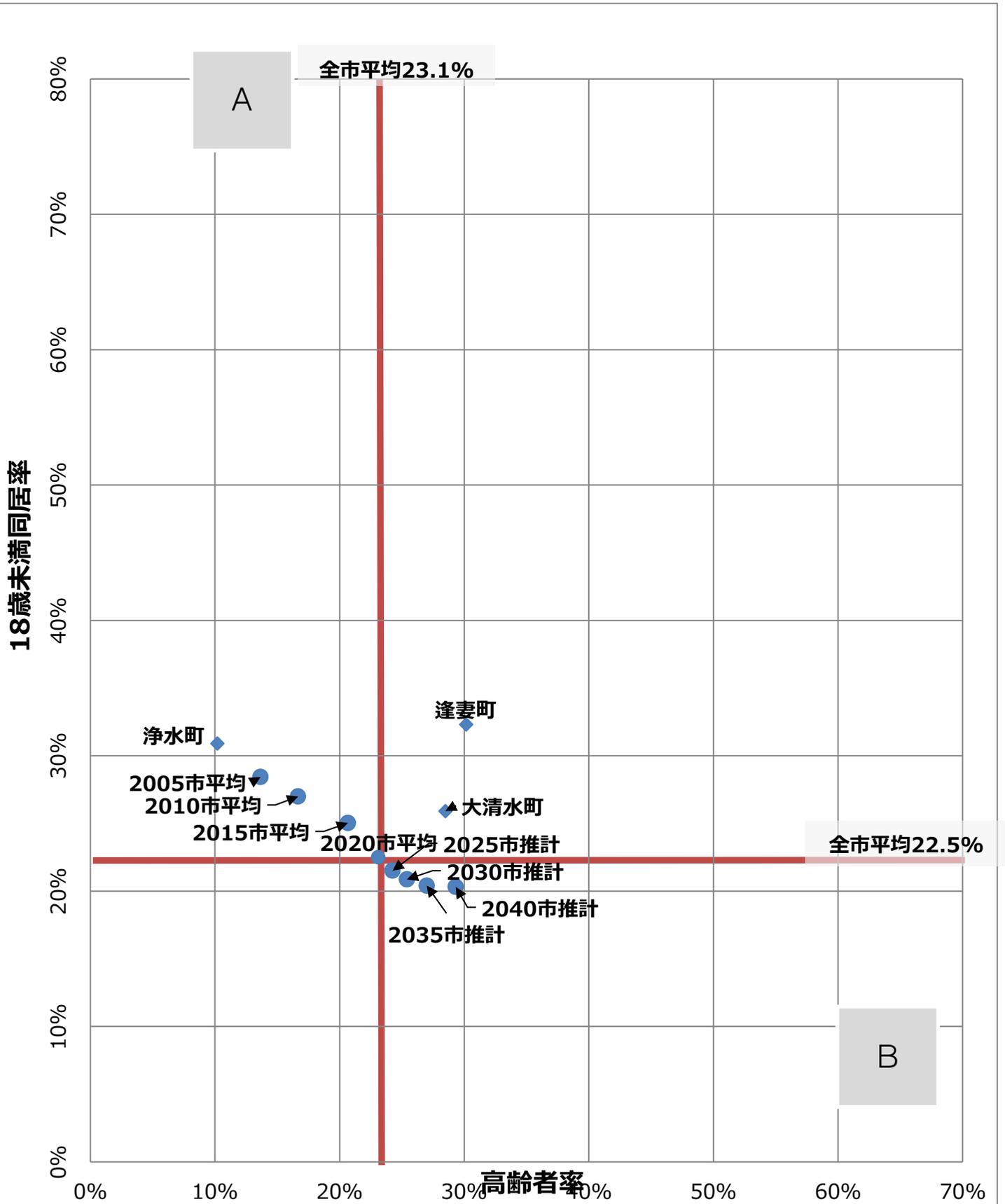
2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
15,373		20,276		27,179		36,660		49,099	
7,808	7,565	10,186	10,090	13,303	13,876	17,433	19,227	22,834	26,265
100	100	130	133	170	183	223	254	292	347
3,123		3,659		4,770		6,744		9,383	
1,568	1,555	1,804	1,855	2,265	2,504	3,094	3,650	4,131	5,252
10,020		14,075		19,437		26,185		34,473	
5,269	4,751	7,323	6,752	9,844	9,593	12,823	13,361	16,449	18,023
2,230		2,542		2,972		3,731		5,244	
14.5%		12.5%		10.9%		10.2%		10.7%	
1,152		1,719		2,091		2,252		2,371	
522	630	701	1,018	742	1,349	729	1,523	775	1,597
7.5%		8.5%		7.7%		6.1%		6.5%	
1,078		823		881		1,479		2,873	
449	629	358	465	451	430	786	692	1,479	1,393
7.0%		4.1%		3.2%		4.0%		5.9%	
263		462		898		1,344		1,419	
65	198	159	303	327	571	396	948	351	1,069
100	100	245	153	503	289	609	479	539	540
1.7%		2.3%		3.3%		3.7%		3.9%	
6,852		6,831		8,792		11,733		11,588	
6,842		8,986		12,075		16,265		21,779	
2.29		2.30		2.30		2.31		2.31	
876		1,552		1,843		2,301		2,997	
2,066		3,184		4,107		5,599		7,960	
30.2%		35.4%		34.0%		34.4%		36.6%	
271		449		591		785		1,148	
405		452		552		720		1,031	
676		901		1,144		1,505		2,180	
9.9%		10.0%		9.5%		9.3%		10.0%	
196		233		302		392		515	
2.9%		2.6%		2.5%		2.4%		2.4%	
63		103		154					
76		126		189					
57		94		140					

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 (実測)	2020 (2015予測)	2020 (実測)	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	14,383	20,317	15,373	5,934	990	悪化
0-14歳	3,079	4,664	3,123	1,585	44	悪化
15-64歳	9,365	13,251	10,020	3,886	655	悪化
65歳以上	1,939	2,403	2,230	464	291	
65-74歳	1,242	1,111	1,078	-131	-164	
75歳以上	697	1,292	1,152	595	455	
85歳以上	233	346	263	113	30	

■ 18歳未満同居率／高齢化

出典：最新年度国勢調査（小地域集計） ※市推計は地域支援課作成



A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域
 B・・・健康づくり・くらしを支える活動が重要な地域

■住居

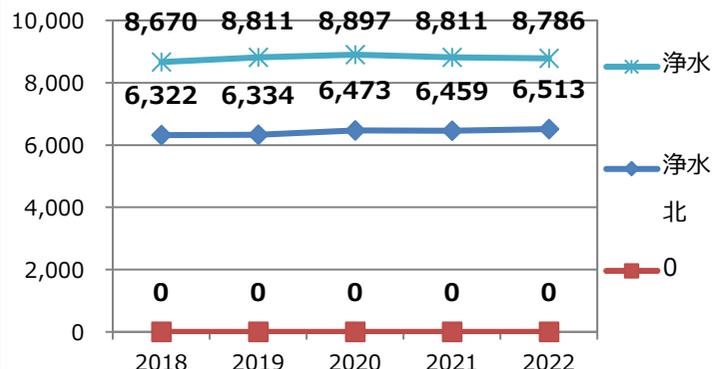
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	6,842 世帯 (100.0%)		
持ち家	3,393 世帯 (49.6%)	給与住宅	249 世帯 (3.6%)
公営等の借家	106 世帯 (1.5%)	間借り	65 世帯 (1.0%)
民営の借家	2,827 世帯 (41.3%)	住宅以外	202 世帯 (3.0%)

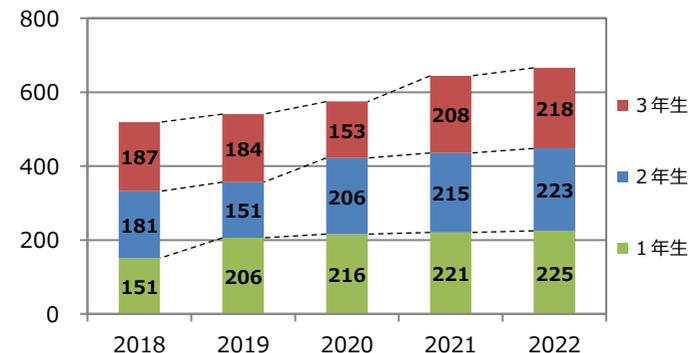
■学校区別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

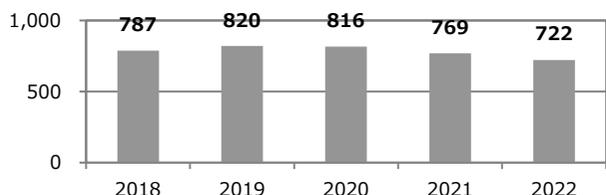


中学校生徒数

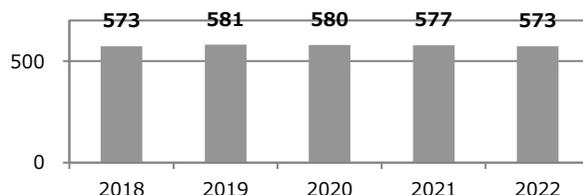


小学校児童数（単位：人）

①浄水小学校区



②浄水北小学校区



③小学校区

④小学校区

⑤小学校区

⑥小学校区

⑦小学校区

⑧小学校区

⑨小学校区

⑩小学校区

健康福祉

■健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		317 人	[市 15,533 人]	306 人		289 人		
		14.2 %	[市 15.5 %]	13.8 %		13.3 %		
		2019		2018		2017		
市 国 民 健 康 保 険 特 定 健 康 検 査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	24.5 %	[市 27.0 %]	23.2 %		20.3 %	
		女性	19.8 %	[市 21.2 %]	18.6 %		17.1 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	70.5 %	[市 68.4 %]	66.8 %		71.9 %	
		女性	66.8 %	[市 68.4 %]	67.7 %		70.5 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	49.0 %	[市 47.8 %]	49.3 %		52.8 %	
		女性	52.4 %	[市 56.9 %]	57.0 %		57.0 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	33.5 %	[市 48.0 %]	33.6 %		36.4 %	
		女性	36.9 %	[市 43.6 %]	32.9 %		36.4 %	
	問 診			男性 (2019年)		女性 (2019年)		
		喫煙者		22.5 %	[市 20.5 %]	2.1 %		[市 3.4 %]
20歳から10kg以上の体重増加		41.0 %	[市 42.6 %]	20.4 %		[市 25.6 %]		
運動習慣なし		46.5 %	[市 49.3 %]	51.5 %		[市 55.0 %]		
身体活動なし		42.5 %	[市 46.1 %]	48.8 %		[市 47.6 %]		
夕食後の間食		14.3 %	[市 13.4 %]	15.2 %		[市 16.5 %]		
朝食欠食		9.5 %	[市 6.4 %]	3.4 %		[市 4.2 %]		
飲酒習慣		47.0 %	[市 42.4 %]	10.1 %		[市 8.2 %]		
生活習慣の改善意思なし		36.5 %	[市 44.1 %]	42.1 %		[市 41.1 %]		

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

■防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	22 件 (ワースト 11 位) [市 523 件]			
		① 自転車盗 11 件	② 自動車盗 4 件	③ 部品ねらい 3 件	
	2020	20 件 (ワースト 11 位) [市 513 件]			
	① 自転車盗 11 件	② 自動車盗 3 件	③ 部品ねらい 3 件		
2019	34 件 (ワースト 10 位) [市 837 件]				
	① 自転車盗 24 件	② オートバイ等 5 件	③ 侵入盗 1 件		

■交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	29 件 (ワースト 17 位) [市 1,019 件]		
		人対車 4 件	車対車 25 件	その他 0 件
	2020	28 件 (ワースト 15 位) [市 1,093 件]		
	人対車 2 件	車対車 25 件	その他 1 件	
2019	35 件 (ワースト 16 位) [市 1,435 件]			
	人対車 3 件	車対車 32 件	その他 0 件	

■防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 207 人	[市 8,223 人]
	(同意者数 168 人 同意率 81 %)	(6,589 人 / 80.1 %)

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3「*」は0.1%未満

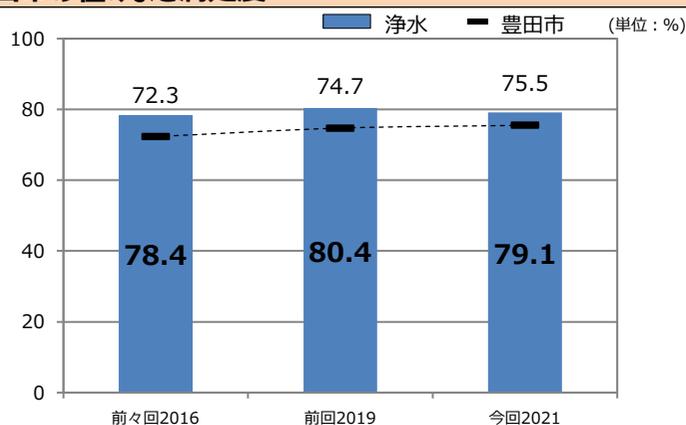
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震 度 面 積 率	7	0.0 %	[市 0.0 %]	建 物 被 害	全壊・焼失	6 棟	[市 677 棟]
	6強	0.0 %	[市 * %]		揺れ	5 棟	[市 502 棟]
	6弱	100.0 %	[市 23.2 %]		液状化	0 棟	[市 25 棟]
	5強	0.0 %	[市 76.8 %]		急傾斜地	0 棟	[市 108 棟]
	5弱以下	0.0 %	[市 0.0 %]		火災	0 棟	[市 41 棟]
人 的 被 害	死者数	0 人	[市 27 人]	半壊	27 棟	[市 4,813 棟]	
	重傷者数	1 人	[市 66 人]	揺れ	26 棟	[市 4,405 棟]	
	軽症者数	5 人	[市 492 人]	液状化	1 棟	[市 155 棟]	
避難者数 (1週間後)	1,438 人	[市 47,345 人]	急傾斜地	0 棟	[市 253 棟]		

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

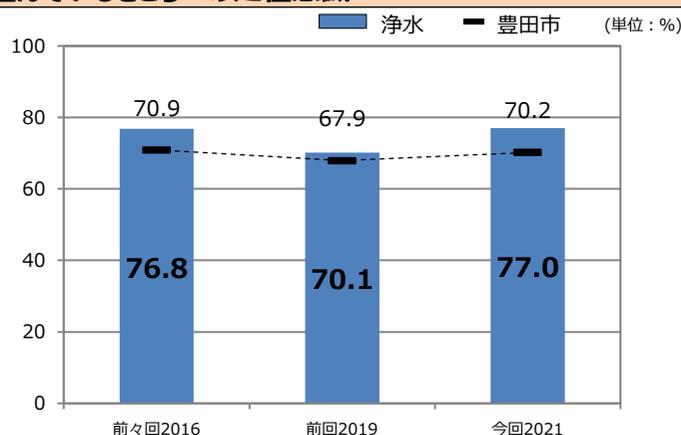
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度（地域の満足度が高い順）

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	企業活動の活性化	6.13	公園・緑地の整備	6.00	医療提供体制の充実	5.71
30歳代	企業活動の活性化	5.59	子育て支援の充実	5.38	公園・緑地の整備	5.34
40歳代	子育て支援の充実	5.09	企業活動の活性化	3.78	公園・緑地の整備	3.78
50歳代	企業活動の活性化	5.61	医療提供体制の充実	5.53	公園・緑地の整備	5.16
60歳代	企業活動の活性化	5.07	医療提供体制の充実	5.00	学校教育の充実	4.92
70歳代以上	企業活動の活性化	5.20	医療提供体制の充実	5.14	道路ネットワークの形成	5.04
地区内全年代	企業活動の活性化	5.50	医療提供体制の充実	5.41	公園・緑地の整備	5.12
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題（地域の課題認識が高い順）

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	防犯対策の強化	4.46	子育ての支援の充実	4.40	交通安全対策の推進	4.38
30歳代	交通安全対策の推進	4.60	防災対策の充実	4.58	防犯対策の強化	4.50
40歳代	防犯対策の強化	4.61	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.59	交通安全対策の推進	4.55
50歳代	防犯対策の強化	4.71	防災対策の充実	4.56	交通安全対策の推進	4.44
60歳代	公共交通機関の充実	4.71	医療の充実	4.43	防災対策の充実	4.43
70歳代以上	医療の充実	4.30	防災対策の充実	4.10	若年層の定住促進策の拡充	4.00
地区内全年代	防災対策の充実	4.40	防犯対策の強化	4.40	交通安全対策の推進	4.36
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

地域住民のまちづくりへの参加

■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図

— 中学校区境界
— 自治区境界(参考)

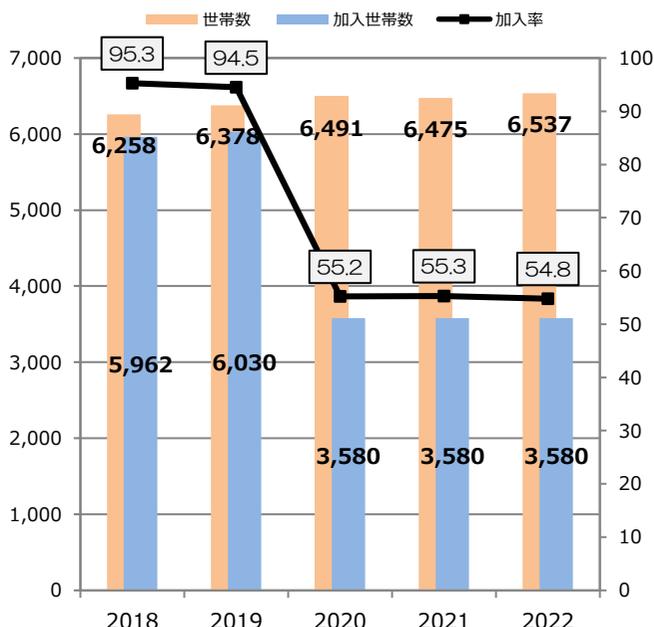


自治区加入率

加入率	54.8	%	加入世帯数	3,580	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	6,537	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)

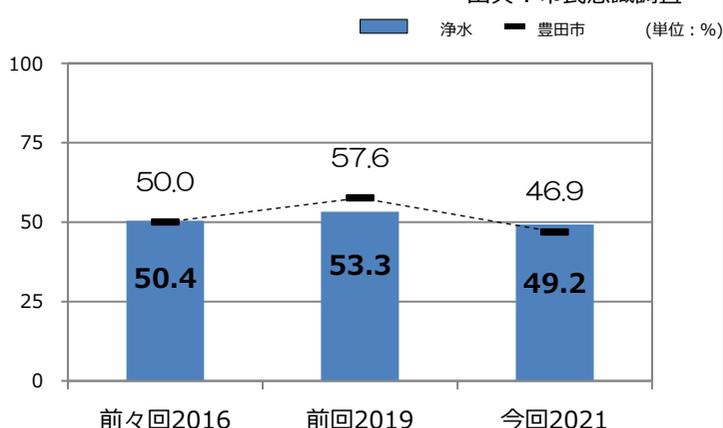


自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
浄水町	2,200	145	170
大清水	394	15	35
伊保原	745	64	75
逢妻町	150	10	11
向山	91	10	11
合計	3,580	244	302

自治区・地域活動への参加

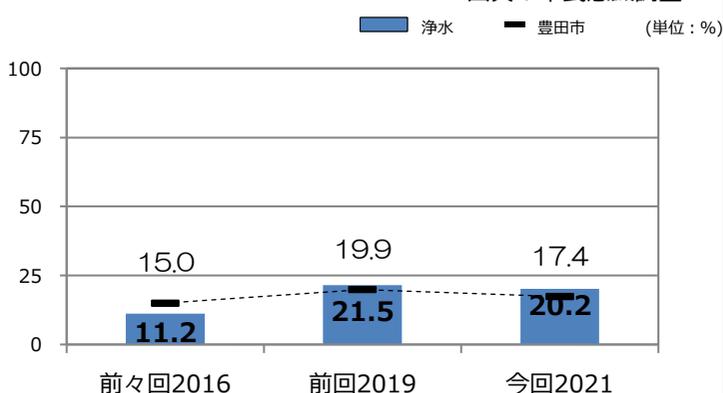
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

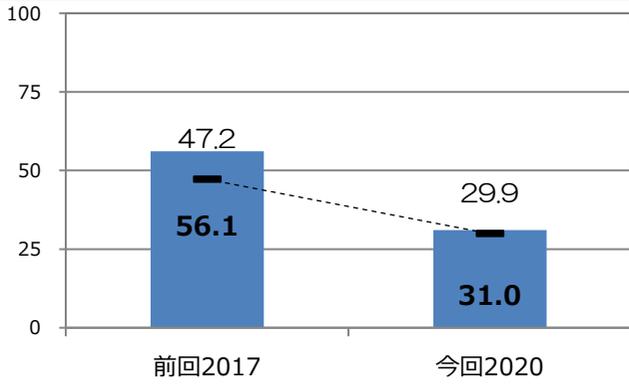
※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

NPO・ボランティア活動の状況									
健康	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体	
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	6 名	民生委員児童委員	10 名	お元気ですかボランティア	名	
	高齢者クラブ	5 団体	その他団体	団体	ささえあいネット	42 団体	その他団体	団体	
	活動例：【梅坪・浄水スポーツクラブ】		総合型地域スポーツクラブとして、平成 19 年に設立された。浄水地域分離後もスポーツクラブは分離していない。現在、両地域内の公共施設を幅広く活用し、教室を開催している。		福祉	活動例：【各種高齢者クラブ】		各自治区の高齢者クラブが趣味的講座から福祉・健康講座まで幅広く区民会館で開催している。また、女性会などが同様な講座を開催している場合もある。	
コメント：スポーツクラブやヘルスサポートリーダーを中心とした健康講座が交流館や各自治区で開催されている。				コメント：古くからの住民や団地住民を対象とした活動が区民会館展開されている。					
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	18 団体	わくわく事業関連団体	団体	
	その他団体	団体	—	—	その他団体	団体	—	—	
	活動例：【特になし】				伝統・文化	活動例：【浄水町健康ウォーキング】		平成 28 年度から草薙隊の慰霊祭に変えて、地域住民を巻き込んだ健康ウォーキングが実施され、その中で歴史の伝承を行っている。	
	コメント：					コメント：高齢者クラブなどを母体とした文化活動を実施している団体は多いが、伝統的なものは多くない。			
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	4 団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	
	その他団体	団体	—	—	自主防犯団体	7 団体	自主防災会	団体	
	活動例：【浄水里山づくりの会】		浄水北小学校の学校林をフィールドに、里山や遊歩道の整備や管理を行っている。また、地域住民を対象としたイベントを多く開催しており、学校林が地域の憩いの場になるよう活動している。		安全・安心	活動例：【防災】		各自治区が持ち回りで担当していた防災運動会を平成 28 年度から浄水地区コミュニティ会議が引き継ぎ、防災体験会を実施している。平成 29 年度からは、地域会議が防災に取り組んでおり、地域全体で防災力の向上を目指している。	
	コメント：わくわく事業を利用した花壇整備や自治区関連団体による環境整備が盛んである。今後は参加者の高齢化、作業のマンネリ化が課題になっている。					コメント：自治区関係団体を中心とした防犯活動が盛んである。近年は子どもの見守り活動に広がりを見せている。			
子ども の健全 育成	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	3 団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	2 団体	その他団体	団体	—	—	
	活動例：【浄水元気っこくらぶ】		授業後の浄水小学校を利用して、未就学児から小学生を中心に体力向上を目的に各種運動を毎週実施している。また、保護者のコミュニケーションの場になっており、多くの参加者を集めている。		自治 振興	活動例：【自治区関連団体】		自治区には、子ども会・Jrクラブ・青年会・女性会・高齢者クラブなどの自治区を地縁とした関連団体が組織されている場合があり、自治区関連行事などで活動している。新旧の住民が交流する場にもなっており、地縁関係の組織が再び注目されている。	
	コメント：若い世代が多い地域であるので、未就学児から小学生を対象とした活動が盛んである。					コメント：自治区関連行事の主力となって活躍している。			
その他 1	【浄水中、浄水小、浄水北小の地域学校共働本部】			その他 2	【HAPPY HALLOWEEN】				
	H28年度に豊田市版コミュニティスクールとして始まった浄水コミュニティスクール（浄水学園）の実践を担う地域学校共働本部の活動が活発である。 地域と学校のコーディネート機能や土曜学習の企画運営、放課後の居場所づくりなどを重点的に実施している。また、3校合同での実績発表会を行うなど、連携した事業も展開しつつあり、学校と地域間の交流や連携の中心的な役割を果たしている。				パンプキン会が、浄水交流館「市民のやりたい気持ち応援講座」を活用して、浄水交流館でハロウィンパーティーを開催している。元々は、近くの住民間で始まったイベントであったが、毎年参加者が増加していき、現在は中学生も運営に関わる地域のイベントになりつつある。				
コメント：新しい交流館に様々な方が気軽に集える場所ができ、世代間交流のきっかけづくりになっている。				コメント：地域の住民が主体的に活動していたことが、地域全体に広まり、地域のまとまりを形成しつつある。					

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

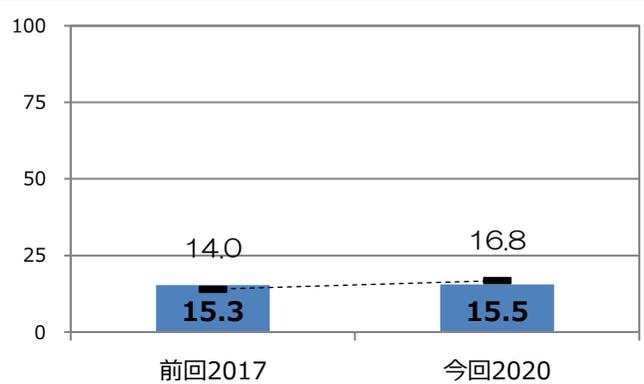
■ 浄水 ■ 豊田市 (単位：%)

A. 住民参加型のまちづくりが進められていると思うか



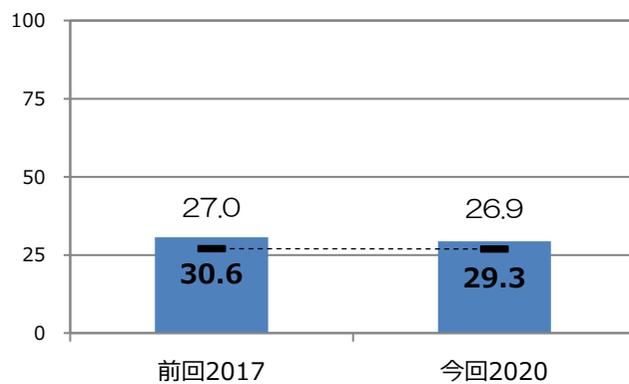
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

B. 地域会議が地域の意見を集約できていると思うか



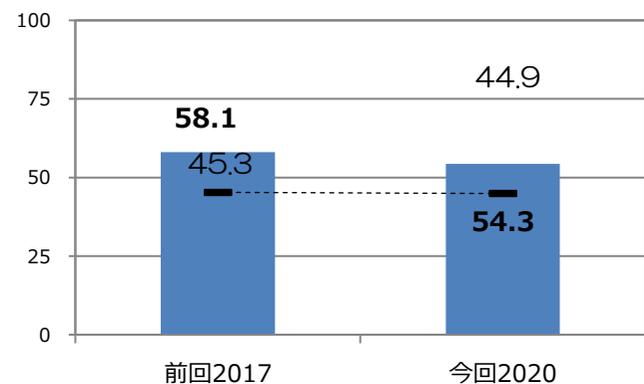
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

C. わくわく事業へ参加したいと思うか



※「参加したい・している」「きっかけがあれば参加したい」の合計

D. わくわく事業の活動が地域のためになっていると思うか



※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

E. 地域課題解決事業の活動が地域のためになっていると思うか

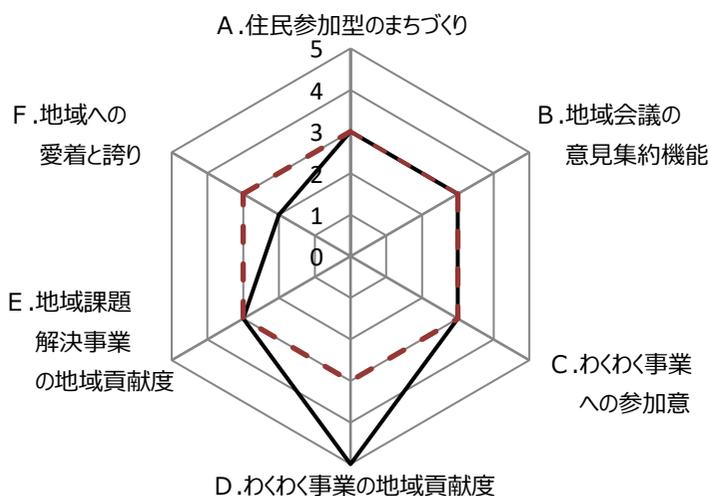


※「思う」「どちらかといえば思う」の合計（複数事業の平均値）

F. 地域の歴史・文化・まちづくりへの誇りや愛着の有無



※「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計



— 浄水 — 豊田市

採点基準

- 5 … 市平均の1.2倍以上
- 4 … 市平均の1.1倍以上～1.2倍未満
- 3 … 市平均の0.9倍以上～1.1倍未満
- 2 … 市平均の0.8倍以上～0.9倍未満
- 1 … 市平均の0.8倍未満

出展：地域自治システム評価アンケート

浄水 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 浄水 地域会議・ 拳母 支所

問合せ： 拳母 支所 （ 浄水 地域会議事務局）

〔電話 0565-34-6629 〕

〔Eメール chiikishien@city.toyota.aichi.jp 〕